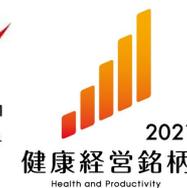


(証券コード 東証1部：5957)

2021年12月期 第2四半期 決算説明会

NITTOSEIKO

Taking new steps forward together



1. 2021年12月期 第2四半期 業績概要
2. 2021年12月期 第116期 通期業績予想
3. 事業拡大戦略（子会社工場拡大・健康経営）
4. 新規事業と3つの事業の取り組み
5. その他の戦略
 - ・サステナブル経営に向けて取り組み開始
 - ・統合レポート
 - ・設備投資額・減価償却費・研究開発費

■ 説明者

代表取締役社長 材木 正己



1. 2021年12月期 第2四半期業績概要

2021年8月10日

日東精工株式会社

(証券コード 東証1部:5957)

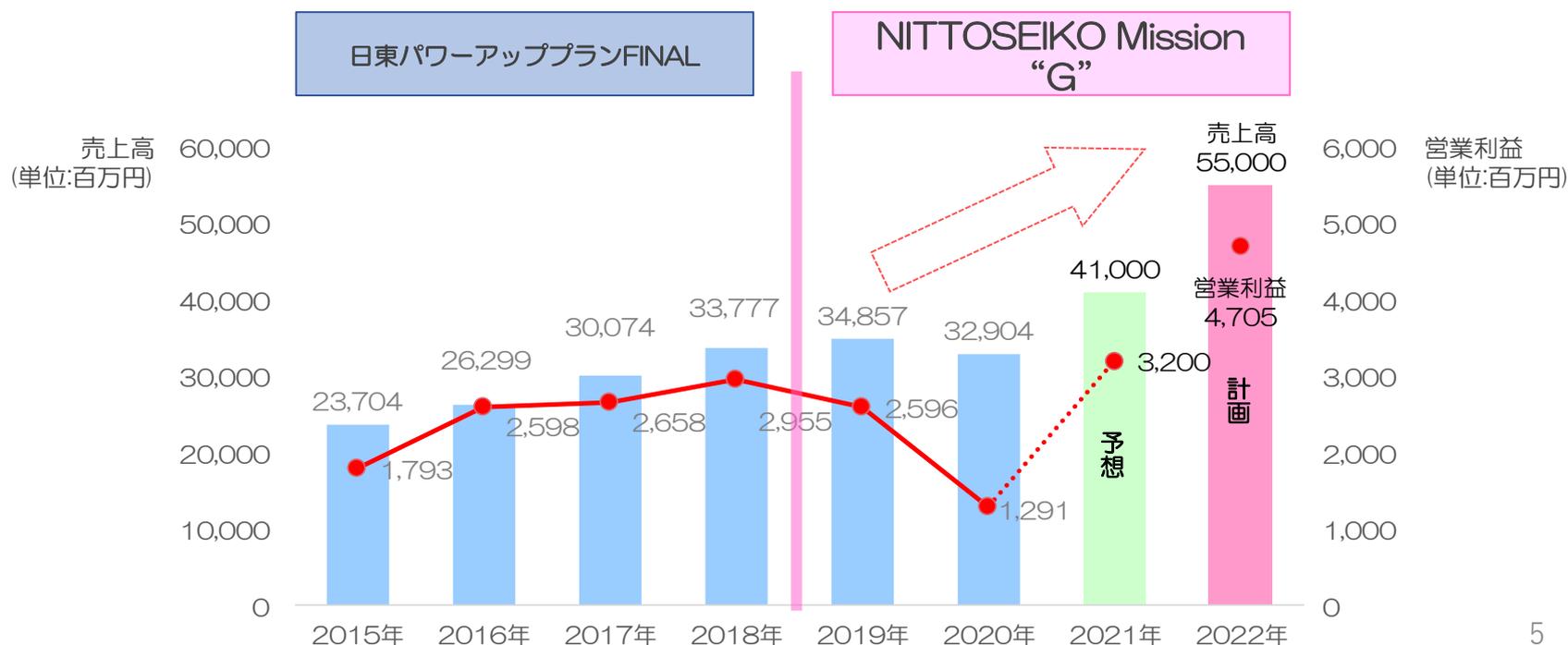
単位：百万円／％	20年12月期 第2四半期		21年12月期 第2四半期		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	15,887	100.0	20,252	100.0	4,365	27.5
売上総利益	3,655	23.0	5,275	26.0	1,619	44.3
販売管理費	3,111	19.6	3,393	16.8	282	9.1
営業利益	544	3.4	1,881	9.3	1,337	245.4
経常利益	603	3.8	2,010	9.9	1,406	233.0
税金等調整前四半期純利益	601	3.8	2,131	10.5	1,529	254.2
親会社株主に帰属する四半期純利益	329	2.1	1,231	6.1	902	273.6
一株当たり当期純利益（円）	8.96		33.41			

- 東南アジアの子会社において新型コロナウイルス再拡大の影響を受けるも、自動車産業を中心にねじの受注が回復し、昨年比27.5%の増収。
- 巣ごもり（外出制限）需要により、ゲーム機やパソコン向けの精密ねじが好調を継続。
- 産機事業は、EV、CASEに関わる設備投資は継続されるも、米国を中心に設備投資の停滞が影響しコロナ前までの水準まで回復せず。電機・電子、エネルギー関連が売上に貢献。

顧客、市場のニーズにグループの総合力でより高く応える

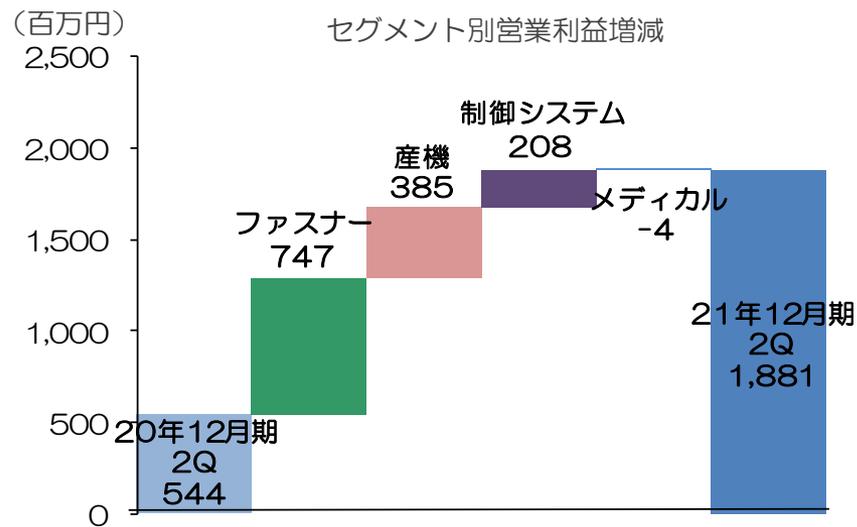
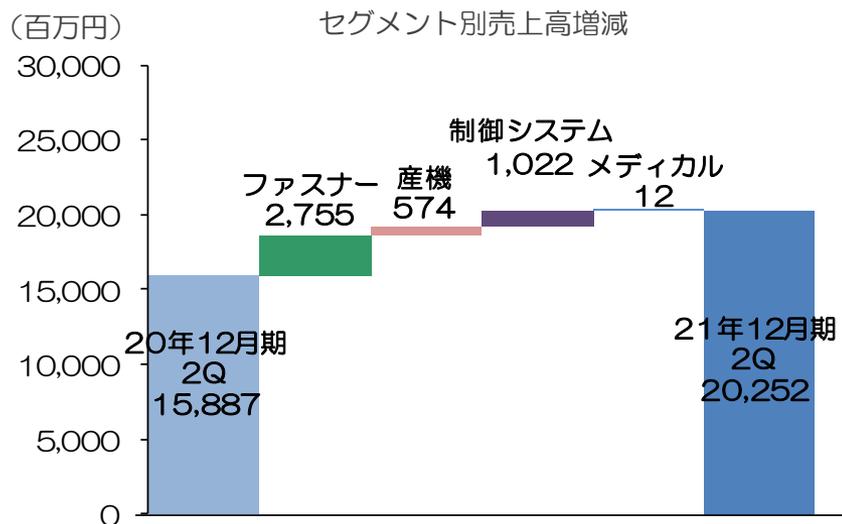
最終年度（2022年12月期）目標数値（連結）

売上高	55,000百万円	
営業利益	4,705百万円	(8.6%以上)
経常利益	4,941百万円	(9.0%以上)
当期純利益	2,896百万円	(5.3%以上)
ROE（株主資本利益率）	8.8%以上	
新製品売上高比率	30.0%以上	



セグメント別売上高・営業利益（連結）

単位：百万円／%		20年12月期 第2四半期	21年12月期 第2四半期	前年前期比	
				増減額	増減率
ファスナー事業	売上高	11,229	13,985	2,755	24.5
	営業利益	147	894	747	508.5
	利益率	1.3	6.3		
産機事業	売上高	3,116	3,690	574	18.4
	営業利益	558	944	385	69.2
	利益率	17.9	25.8		
制御事業	売上高	1,530	2,552	1,022	66.8
	営業利益	△160	47	208	—
	利益率	△10.5	1.9		
メディカル事業	売上高	10	23	12	116.4
	営業利益	0	△4	△4	—
	利益率	0.9	△19.9		



単位：百万円/%	20年 第2四半期	21年 第2四半期	前期比	
	金額	金額	金額	増減率
売上高	11,229	13,985	2,755	24.5
自動車	3,994	5,366	1,372	34.4
電機・電子部品	2,032	2,611	579	28.5
住宅・建築	1,993	2,278	285	14.3
雑貨	1,018	1,198	179	17.7
IT・情報機器	750	653	△97	△12.9
精密機器	336	515	179	53.3
医療	103	143	40	38.8
エネルギー関連	129	86	△43	△33.3
その他	874	1,135	261	29.9
営業利益	147	894	747	508.5

- ・コロナ禍による生産活動の一時停止から復調し、自動車（電装機器等）用セルフタップねじ・精密ねじが好調。
- ・移動手段など新生活様式に関連するねじ・部品が好調。
- ・海外はコロナ感染拡大、半導体不足の影響により生産に影響。

◆自動車

- ・生産台数の増加により、車載用電池やECU関連製品の販売が堅調。

◆電機・電子部品

- ・テレワークや巣ごもり需要が継続し、パソコンなど家電の需要増が寄与。

◆住宅・建築

- ・住宅着工が回復をみせ、住宅内装関連部品や部材建物用ねじの拡販により、貢献。

◆雑貨

- ・巣ごもりが継続し、各種ゲーム機が継続して好調を維持。

◆IT・情報機器

- ・複写機など海外を中心に販売するも、アジアを中心にコロナ感染拡大による制限令などにより伸長せず。

単位：百万円/%	20年 第2四半期	21年 第2四半期	前期比	
	金額	金額	金額	増減率
売上高	3,116	3,690	574	18.4
自動車	2,088	1,922	△165	△8.0
電機・電子部品	252	630	378	150.0
エネルギー関連	72	511	439	609.7
IT・情報機器	34	85	51	150.0
住宅・建築	87	55	△32	△36.8
医療	37	23	△15	△37.8
遊技機	57	23	△34	△59.6
精密機器	9	14	5	55.6
その他	480	427	△53	△11.0
営業利益	558	944	385	69.2

• 自動車関連は昨年を下回った一方、電機・電子、エネルギー関連が牽引。

• 海外は中国、タイは回復し、一定の売上に貢献した。

◆自動車

- コロナ禍において、EVやCASEに関わる設備投資は継続されるも、米国販売の低調が継続。

◆電機・電子部品

- 巣ごもり需要の影響により、家電メーカーの受注が例年に比べて好調。

◆エネルギー関連

- ガス関連装置の設備導入により、売上に大きく貢献。

◆IT・情報機器

- 回復基調にはあるものの感染防止対策の影響を受け、新機種向けが低調。

◆住宅・建築

- コロナ禍による住宅着工減が回復をみせるも、大きく伸長せず一昨年同等まで回復。

単位：百万円/%	20年 第2四半期	21年 第2四半期	前期比	
	金額	金額	金額	増減率
売上高	1,530	2,552	1,022	66.8
化学・薬品	407	613	206	50.6
エネルギー関連	161	562	401	249.1
住宅・建築	180	265	85	47.2
自動車	60	150	90	150.0
電機・電子部品	44	145	101	229.5
造船	111	121	10	9.0
医療	49	76	27	55.1
食品	48	52	4	8.3
その他	470	568	97	20.9
営業利益	△160	47	208	—

・日東精工アナリティックの子会社化により、セグメント売上が大幅に増加。また、高付加価値製品である地盤調査機ならびに部品検査装置も回復を見せた。

- ◆化学・薬品
 - ・日東精工アナリティックの子会社化により元素計、水分計の売上分が貢献。
- ◆エネルギー関連
 - ・日東精工アナリティックの石油業界向け分析器の売上分が貢献。
- ◆住宅・建築
 - ・コロナ禍による住宅着工減が回復をみせ、新製品「ジオカルテⅣ」の発売による買い替え需要が高まり増加。
- ◆自動車
 - ・設備投資が昨秋以降回復し始め、部品検査装置「ミストル」の販売が増加。
- ◆電機・電子部品
 - ・日東精工アナリティックの電機・電子に用いるイオンクロマト用前処理装置や抵抗率計の売上分が貢献。
- ◆造船
 - ・環境に配慮した新型造船の導入が進み流量計が受注増。

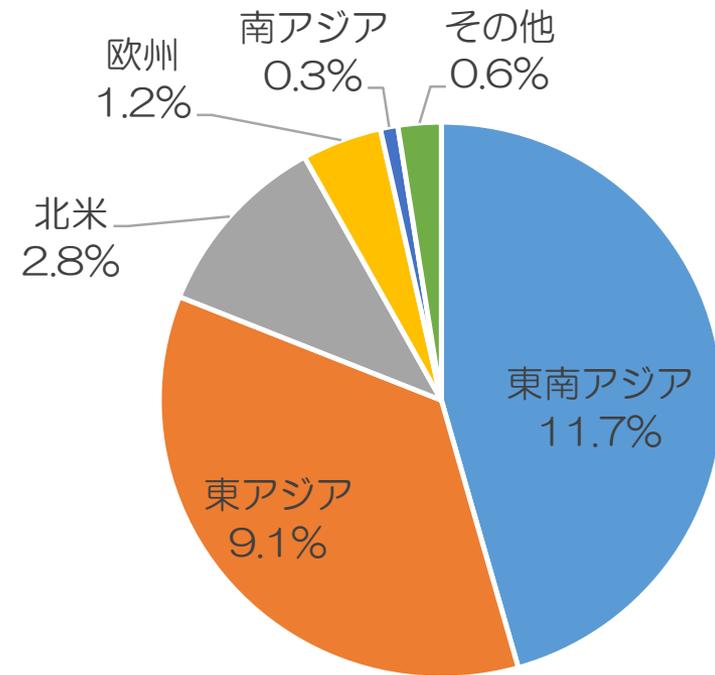
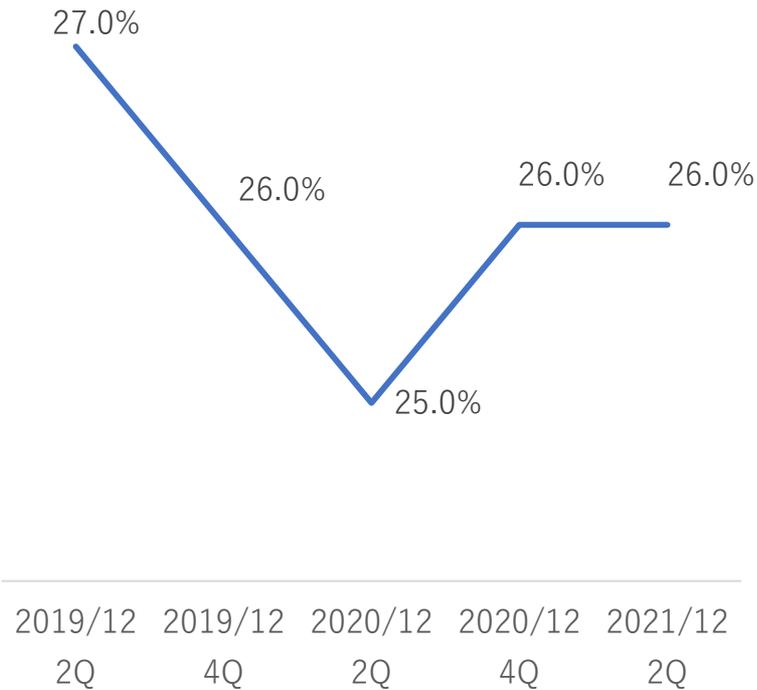
単位：百万円/%	20年 第2四半期	21年 第2四半期	前期比	
	金額	金額	金額	増減率
売上高	10	23	12	116.4
医療	10	23	12	116.4
その他	—	—	—	—
営業利益	0	△4	△4	—

◆医療

- コロナウイルスにより医療機関への訪問自粛など、事業環境は厳しく受注に影響。
- 昨年7月に発売した医療用照明器は、専門の展示会に出展し、取得した情報を含めてオプションや新モデルを開発中。
- 今年2月に医療用生体内溶解性高純度マグネシウムを記者発表、骨折治療用のインプラントとして実用化に向け進行中。

海外売上高比率

海外地域別売上構成



- アジアは、ほとんどの海外子会社の自動車分野、電機・電子部品分野は昨年同期に比べ復調。
- 北米は、コロナ禍や米中貿易問題の影響を受け、米国は自動車分野は減少を継続。
- その他は、欧州向け日東精工アナリティックの分析器の販売が昨年に比べ大幅に増加。

2021年12月期 第2四半期 (連結) 貸借対照表

単位：百万円／％	20年12月期		21年12月期 第2四半期		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
資産の部						
流動資産合計	27,704	59.9	31,890	63.9	4,186	15.1
現金及び預金	9,287	20.1	10,836	21.7	1,549	16.7
受取手形・電子記録債権/売掛金	10,543	22.8	12,068	24.2	1,525	14.5
棚卸資産	6,916	15.0	7,519	15.1	602	8.7
固定資産合計	18,517	40.1	18,022	36.1	△495	△2.7
有形固定資産	12,933	28.0	12,930	25.9	△2	△0.0
無形固定資産	1,421	3.1	1,366	2.7	△55	△3.9
投資その他の資産	4,162	9.0	3,725	7.5	△437	△10.5
資産合計	46,222	100.0	49,912	100.0	3,690	8.0
負債の部						
流動負債合計	11,618	25.1	13,711	27.5	2,092	18.0
支払手形・電子記録債務/買掛金	6,674	14.4	8,122	16.3	1,448	21.7
短期借入金（一年以内返済の 長期借入・社債含む）	2,847	6.2	2,676	5.4	△170	△6.0
固定負債合計	4,745	10.3	4,658	9.3	△87	△1.8
負債合計	16,364	35.4	18,369	36.8	2,005	12.3
純資産の部						
資本金	3,522	7.6	3,522	7.1	－	－
資本・利益剰余金	25,202	54.5	26,304	52.7	1,101	4.4
自己株式	△1,279	△2.8	△1,253	△2.5	26	2.1
純資産合計	29,858	64.6	31,543	63.2	1,685	5.6

単位:百万円	20年12月期 第2四半期	21年12月期 第2四半期		
	金額	金額	増減額	増減率
営業活動によるCF ※①	2,424	1,893	△531	△21.9
投資活動によるCF ※②	△2,862	△337	2,524	—
（フリーCF） ※①+②	△437	1,555	1,993	—
財務活動によるCF	△524	△164	359	—
現金及び現金同等物の増減額	△1,007	1,508	2,516	—
現金及び現金同等物の期首残高	9,012	8,299	△712	△7.9
現金及び現金同等物の期末残高	8,004	9,808	1,803	22.5

2. 2021年12月期 第116期業績予想

本資料に掲載されている業績見通し等に関する将来の予測は、当社が現時点で入手可能な情報と、合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によりこの見通しと異なる場合があります。

2021年12月期（連結）業績予想

単位：百万円／%	20年12月期		21年12月期（予想）		前期比	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高	32,904	100.0	41,000	100.0	8,095	24.6
営業利益	1,303	4.0	3,200	7.8	1,896	145.4
経常利益	1,418	4.3	3,300	8.0	1,881	132.7
親会社株主に帰属する 当期純利益	764	2.3	2,000	4.9	1,235	161.5
一株当たり当期純利益（円）	20.78		54.15			

- 自動車向けの一般ねじやコロナ禍における外出自粛を背景にゲーム機やパソコン向けの精密ねじが好調で、ファスナー事業の売上伸張を見込む。
- コロナ禍で延期されていた計画が再開となり、自動車業界やエネルギー関連の設備投資も回復し、産機事業も増収の見込み。
- 昨年4月に子会社化した日東精工アナリテックが制御事業の売上拡大に貢献。
- 利益面でも、売上高の増加に加え、グループ挙げての経費削減施策の効果や為替の影響等により、大幅な増益の見込み。

3. 事業拡大戦略（工場拡大・健康経営）

PT. NITTO ALAM INDONESIA 第二工場（ブカシ県）一貫生産ラインを構築！



短納期と高品質のニーズに応えるとともに、
汚染対策を施し環境に配慮した工場を目指します

初認定の「健康経営銘柄2021」 「健康経営優良法人2021(ホワイト500)」が高評価！

経営戦略「NITTOSEIKO Mission “G”」健康経営を事業戦略として取り組み
健康管理に対して高い評価を獲得

3月に初認定の「健康経営銘柄2021」「健康経営優良法人2021(ホワイト500)」は、
5、6月に出された評価サマリーで全業種中で「総合評価が上位10%以内、順位は1
～100位圏内」の「高評価」をいただきました。



4. 新規事業と3つの事業取り組み

ファスニング（締結）のトータルソリューションを提供する唯一の企業

制御システム事業

流体計測から洗浄・検査、水分・元素測定
まで、地球に優しい製品を製造

地球に優しいモノづくりで安心・安全を提供



地盤調査機



元素分析装置

「ジオカルテ」「NSX-5000Vシリーズ」

産機事業

組立装置による自動化・最適化を提案
ノウハウが活かされた、各種組立装置を提供



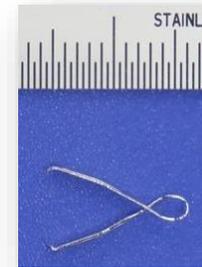
ファスナー事業

世界に先駆けた次代の締結部品や
プレス製品を創造

業界トップの9万種（オーダーメイド品）のねじや
精密なプレス製品はお客様満足度の証

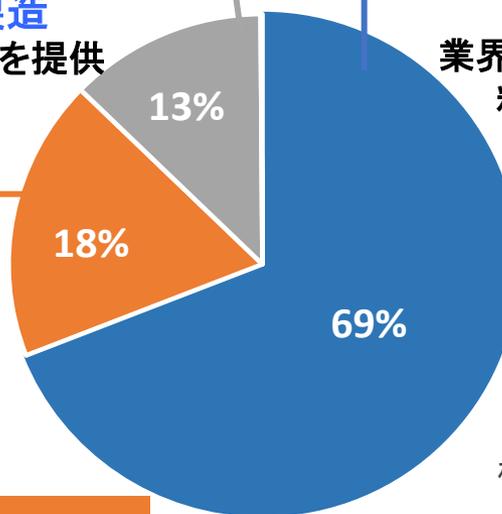


極小（0.6mm～1.0mm径）・精
密ねじ（1.2mm～2.6mm径）
から24ミリ径太物ボルトまで



医療用高精度
精密プレス部品

売上高比率
（2021年6月）



メディカル事業

新事業
運営開始

人々の安心・安全に貢献

人を思う真摯な眼差しと精緻なモノづくりで
安心を提供



医療用照明器

4つ目の事業がスタート 第1号として医療用照明器を発売

当社の狙い

1. 医療用照明器を通して製品開発、製造、販売の経験や知見を集め、本格的な医療事業を拡大。
2. 品質管理や製造技術面の厳しい基準とハードルを既存3事業へ活用。
3. 既存3事業の製品技術と融合した当社特長のある医療業界向け製品の開発。

- 一般手術または診療に用いる光を発生させる装置
- ライトユニットが自然発光に近く高輝度で光を発生
- 電源ボックスには、ライトユニットが最大3本接続可能



一般医療機器 汎用光源 JMDNコード：32037000
医療機器届出番号：26B2X10036000001

世界初 医療用生体内溶解性 高純度マグネシウム材料を開発 ～メディカル分野の拡大へ～

2020年12月
特許出願



医療用インプラント製品への応用例（試作品）
（製造：日東精工）



スクリュー（ねじ）



ボーンプレート



本開発材料



5年以内の
医療機器
承認を目指す



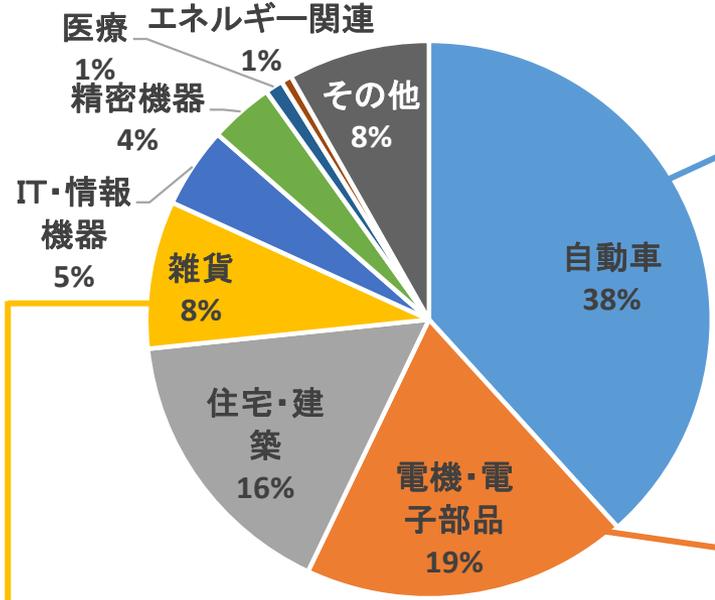
髄内釘

【参考】 日本のインプラント市場規模：2,000億円
顔骨、腓骨、頸骨、指など軽荷重域用をその10%と見ても200億円

売り上げの構成と主な製品例

困りごと解決から製品化

需要先別売上高構成(連結)
2021年6月期



自動車関連部品例

二次加工（切削・複合）を含む特殊機能ねじ



エアバッグ部品



EV車関連部品

電機・電子関連部品例

セルフタッピングねじ



家電製品



雑貨関連部品例



ゲーム機器・時計

セグメント成長性

新製品を市場投入し
お客様満足度の向上をはかる

ターゲット業界への見通し

自動車

電機・電子

雑貨

↑
EV・自動センサ・軽量化の投資が上向くと予想。オリジナルタッピンねじの増加に期待

やや↑
生活様式の変化の定着により、堅調に推移すると予想。一般ねじの増加に期待

↑
コロナ禍、クリスマスなどの年末商戦により、上向くと予想。精密小ねじの増加に期待

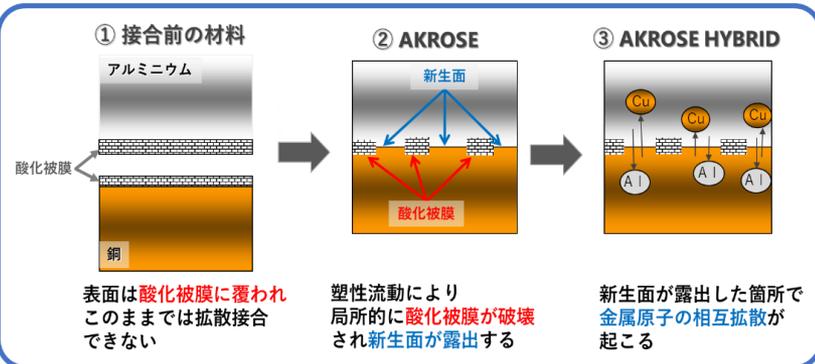
ターゲット市場向け新製品

AKROSE HYBRID

2020年10月発売

異種金属間の接合面を確実に接合させる技術、拡散接合を実現。

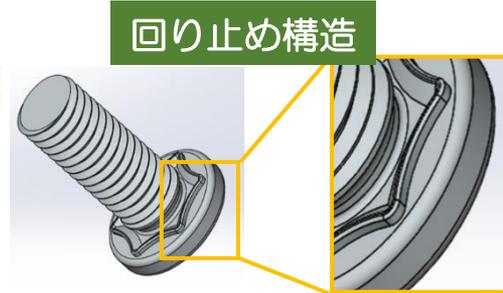
製品例
板部 アルミニウム
軸部 銅



新型クリンチングスタッドボルト

今年2月発売

相手鋼板の薄板化に対応
(圧接でボルトが取付可能)
★既存品より薄板化に特化

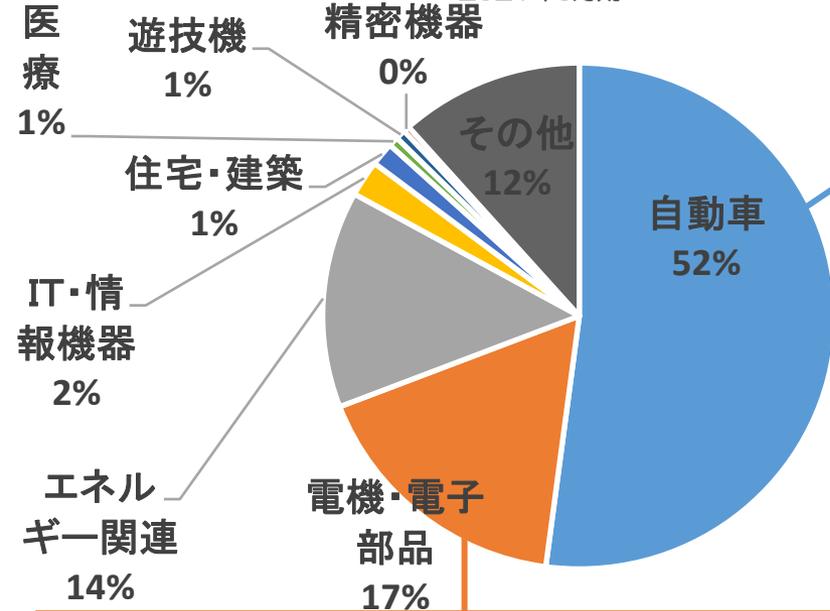


売り上げの構成と主な製品例

自動化技術の融合

需要先別売上高構成(連結)

2021年6月期



自動車関連装置例

ねじ締め心臓部の省配線を強化



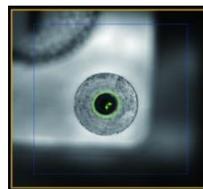
SD600Tシリーズ

電装部品

EtherNet/IP
EtherCAT

電機・電子装置例

カメラでねじ締め位置を補正してねじ締め



撮影画像

電子部品

IoT機能を強化したねじ締め装置



電装・内装部品

遠隔からの
メンテナンス
が可能

セグメント成長性

新製品を市場投入し
お客様満足度の向上をはかる

ターゲット業界への見通し

自動車

電機・電子

その他



EV化への継続した新車種向けの生産設備の投資により、上向くと予想



コロナ禍による生活様式の変化の定着により、例年に比べ設備投資が上向くと予想



協働ロボットねじ締め装置の拡販活動を拡大により、新たな市場への参入に期待

ターゲット市場向け工場拡大・新製品

海外の組立工場拡大

2022年より体制確立予定

中国NPS社は、ねじ製造拡大と同時に産機事業の標準製品製造を準備中
生産能力・売上高1.5倍へ



ユニバーサルロボット用ねじ締め完成

8月30日発売

人とロボットが共存するユニバーサルロボット社専用ねじ締め装置が完成。
日系企業として初！世界からの受注に期待！

人手不足解消に貢献



7月15日
記者会見の様様

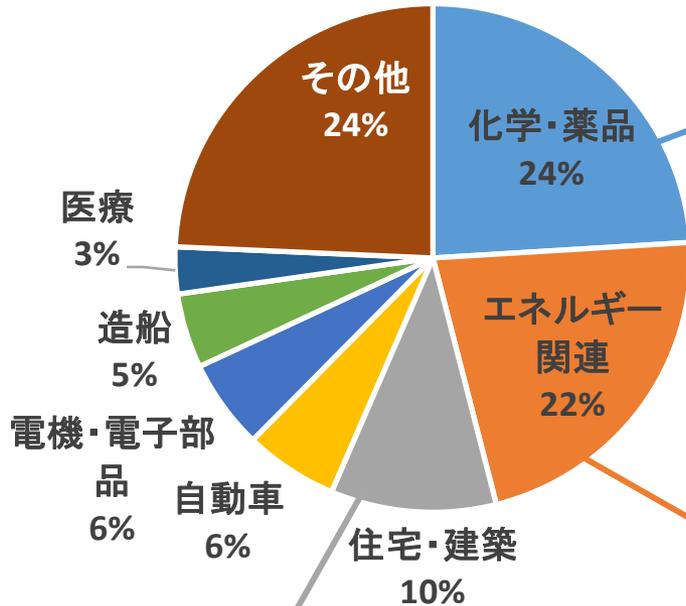


売上げの構成と主な製品例

計測技術を国際基準に

需要先別売上高構成(連結)

2021年6月期



化学・薬品関連装置例

環境に影響を与える元素を自動測定



NSX-5000Vシリーズ

微量窒素・硫黄
など塩素分析

エネルギー関連装置例

各種流体の計測が可能



質量流量計

スーパーロータリー流量計

液体計測

住宅関連装置例

住宅などの地盤調査に最適



日本の
全自動機シェア
90%以上

建築前地盤調査

セグメント成長性

新製品を市場投入し
お客様満足度の向上をはかる

ターゲット業界への見通し

化学・薬品

エネルギー

住宅・建築



消毒液など医療業界向けの堅調な設備投資により、上向くと予想



脱炭素化への燃料変換の流れにより、設備投資は伸び悩むと予想



地盤調査機買い替えを期待するも、ウッドショックによる住宅着工の減少を懸念

ターゲット市場向け市場拡大・新製品

海外の販売路線拡大へ

2020年4月誕生

日東精工アナリテック社のもつ、海外販売代理店（70か国以上）の共有



地盤調査装置ジオカルテⅣ

2020年11月発売

国内シェアNo.1の住宅地盤調査機をリニューアル



地盤が軟弱な
タイ王国へ販売拡大

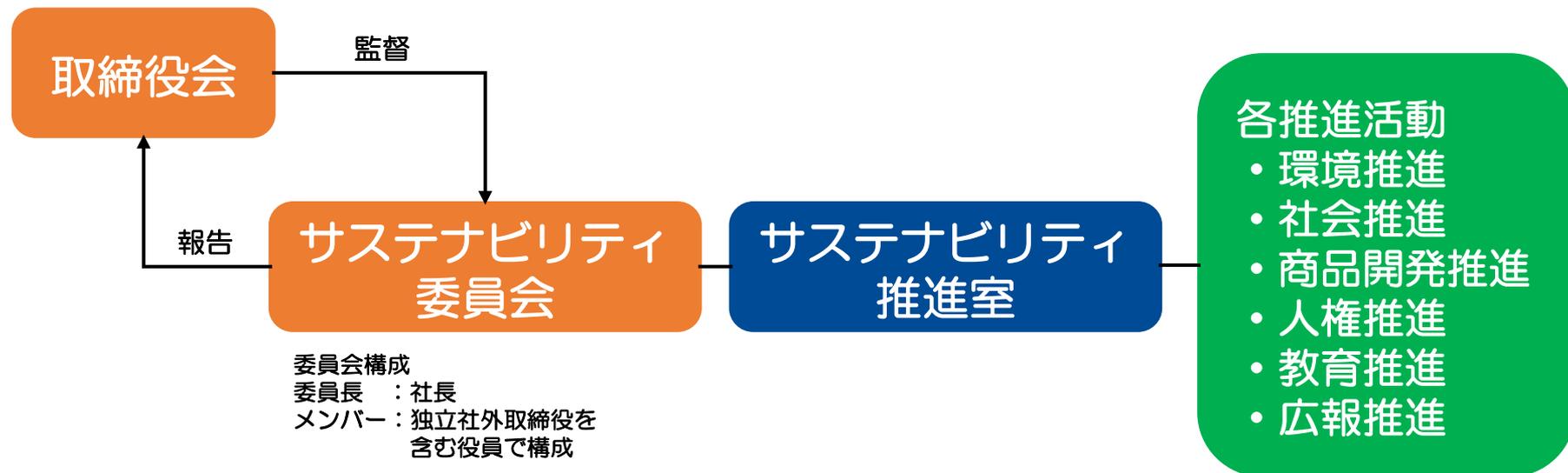


5. その他戦略

サステナビリティ経営が目指す未来像

環境や社会においてプラス要因となるポジティブインパクトを拡大し、マイナス要因となるネガティブインパクトを抑制することで、「**安心・安全な社会の発展**」を目指します。

組織体制・ガバナンス体制



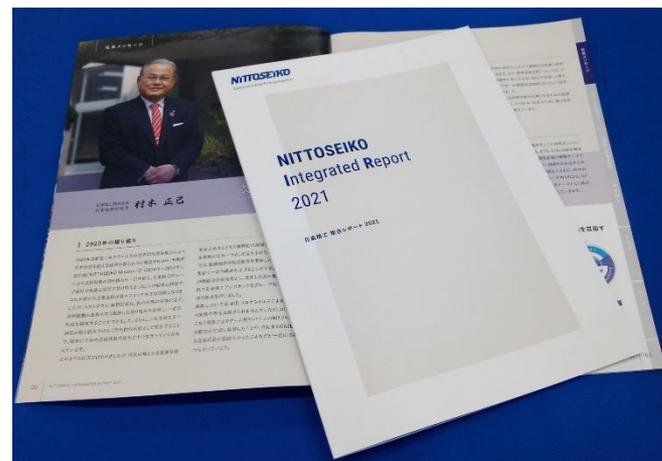
統合レポートを発行

統合レポートの目的

当社が求める持続可能な社会の実現に向けて、日東精工グループが自らの立場と責任をどのように捉えどどのような課題に取り組んでいるかを詳細にお伝えするよう進めていました。

統合レポートの内容

- 当社が求める価値創造モデルの紹介
- 各種セグメントのマテリアリティへの取り組み
- 地方創生の考え方と世界への発信
- E グローカルな視点で地球環境を守る
- E 製品によるCO2削減への貢献
- S より良い社会へ
- S 地方創生の考え方を世界へ発信する
- G コーポレートガバナンス



**「お客様の社会的課題の解決」が
当社のマテリアリティです**



単位：百万円	20年12月期	21年12月期 第2四半期	21年12月期 (予想)
	金額	金額	金額
設備投資	1,313	496	1,500
減価償却費	1,176	624	1,250
研究開発費	630	317	650

設備投資の主な使途
(2021年度)

最新生産設備の導入

ねじ製造部品の
効率と品質を向上



5軸制御精密加工機の導入により、
ねじ工具の製造時間短縮と品質を向上

最新メッキ設備の導入準備中

メッキ加工の
品質向上を図る



メッキ加工の導入により
生産性および品質を向上

最新生産設備が稼働中

部品加工の
内製化率を上げる

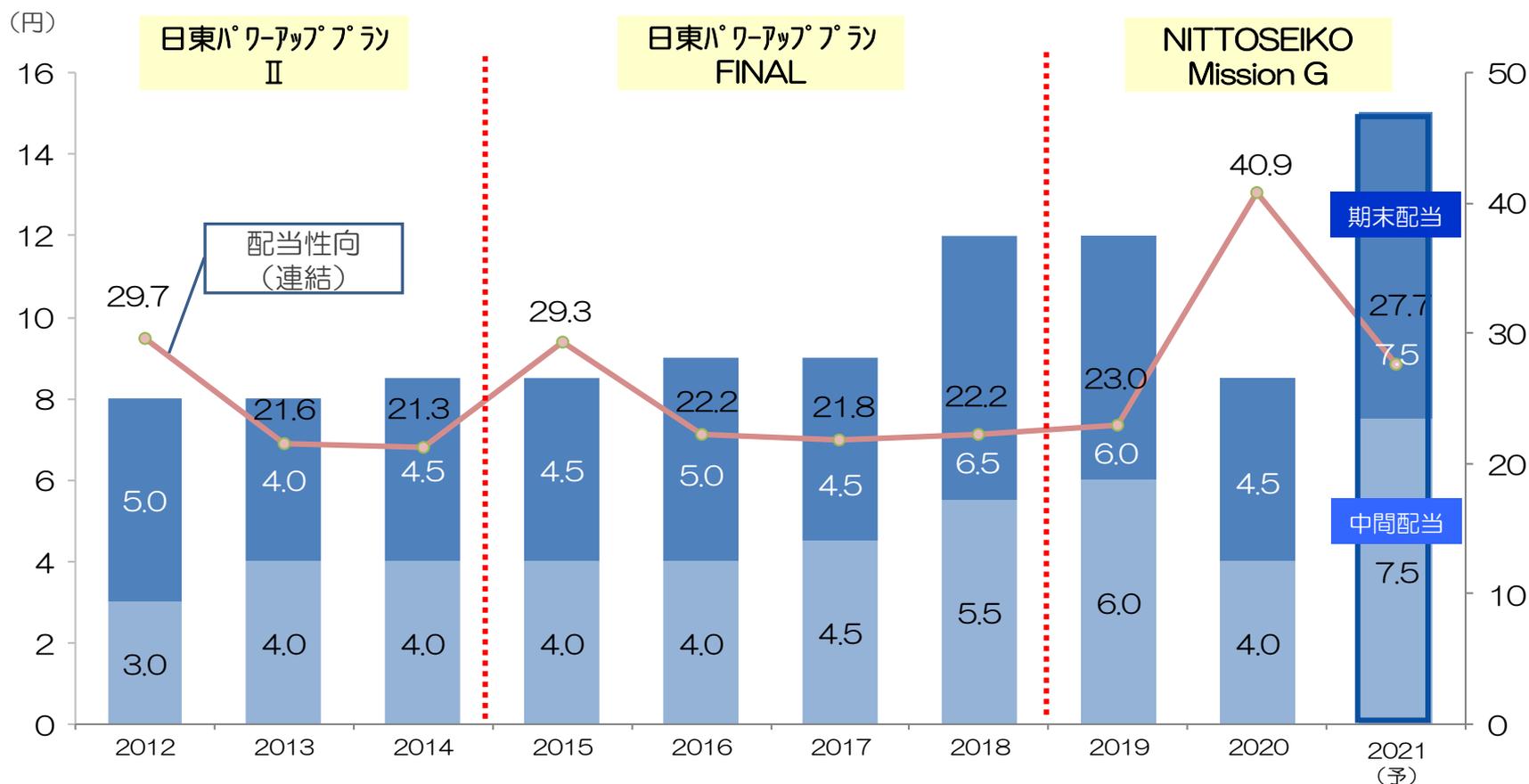


ロボットハンドリング付き精密加工機
の導入により生産性および品質を向上

■利益配分に関する基本方針：

株主に対する利益還元＝業績に見合った安定的な配当の継続

中間配当：7.5円 } 年間15.0円の配当
 期末配当：7.5円 }



日東精工の事業

- ◆ 『締結技術』『組立技術』『計測技術』『検査分析技術』でトータルでお客様のモノづくりの課題を解決する世界唯一のメーカーです。
- ◆ 新たに『医療分野』に参入し更なる企業成長を目指します。
- ◆ 公益性社会貢献を創業の精神とし、持続可能な社会と企業を実現するためサステナビリティ経営を実践します。

経営の考え方

- ◆ 世の中から必要とされる企業を目指します。
- ◆ 経営の目的は誰もが幸せになるウェルビーイングの追求です。
- ◆ お客様の要望に対して満足度120%対応を心がけています。
- ◆ これらすべての実行のために強固な財務体質を確保します。